

ガイドと歩こう“川崎宿”

丸ごと川崎宿(半日コース)

平成29年12月



広重 東海道五十三次之内 川崎 六郷渡舟

本陣職を継いだ田中休愚は、財政難にあえぐ川崎宿を見事再建し、川崎宿中興の祖と呼ばれています。民衆の立場に立ち、八代將軍徳川吉宗の天保の改革の一翼になった休愚の足跡をたずねながら川崎宿の名所旧跡を歩きます。工都川崎は昔フルーツの里であったことを合点していただくことでしょう。

◎実施日：①第一例会 平成29年12月9日(土)

資料の準備上できるだけご予約をお願いします。(予約締切:12月6日必着)

②第二例会 平成29年12月14日(木)

予約制ですので必ず事前予約をお願いします。(予約締切:12月11日必着)

◎集合：JR川崎駅改札口 午前9時30分(最終班受付)

受付開始は午前9時ころから。トイレを済ませ受付へ。

◎コース：坂本九歌碑～大徳寺～妙遠寺～稲毛神社～真福寺～万年屋跡～港町駅
～六郷の渡し～川崎稻荷社～田中本陣跡～一行寺～宗三寺～佐藤本陣跡
～教安寺～上手土居～芭蕉句碑 (約6km)

*原則 雨天決行 *飲料水、(雨具)をご持参ください。半日のため、弁当は特には不要です。

◎解散：京浜急行・八丁畷駅 午後1時ころ解散の予定

◎参加費：一般 500円、 中・高校生 200円、小学生 無料(要大人同伴)

◎予約方法：参加月日・氏名・ふりがな・郵便番号・住所・電話番号を明記のうえ、以下のいずれかの方法でお申込みください。

① ホームページ：<https://www.tokaido-wg.com/> →

神奈川東海道ウォーク

検索

または、Eメール：re@tokaido-wg.com 宛

② FAX：050-5865-0662 宛(裏面の予約票に記入して送信してください)

(注)コンビニからの送信はセブンイレブンのみ可能です。

③ ハガキ：〒233-0001 横浜市港南区上大岡東1-11-22

神奈川東海道ウォークガイドの会 宛

なお、FAX・ハガキでのご予約には返信していません。「了解致しました」ということをご理解ください。

裏面もご覧ください



NPO 法人

神奈川東海道ウォークガイドの会

問い合わせ先(広報担当) 吉見 050-5240-3217

川崎宿こぼれ話

三角むすび

八代将軍に就任するため紀州から江戸に向かっていた徳川吉宗一行が川崎宿に宿泊した際、馬千三百頭、人足一万八千人がごったがえし、食事もままならなかったといわれています。

田中本陣の主である田中休愚が、吉宗一行の食事を賄うため「白米一升を炊き、川崎に持参するものは、二升分の値を取らず」というお触れを近在の農民へ回しました。

そうすると宿場にたちまち白米のご飯が集まり、これをおにぎりにして行列の人々の空腹を満たしたそうです。

吉宗は、当意即妙の措置にいたく感心し、その後、代々の紀州の藩主が川崎宿を通るときには決まってその従者に握り飯を出させるようになったといわれています。その際に今まで丸く握っていたおにぎりを三角形に握り、丸い盆に三個ずつ並べて、これを徳川家の葵の御紋に見立てたことから「御紋むすび」と呼ばれ、以後三百年にわたり川崎宿の名物となりました。このことから、川崎宿が三角おにぎり発祥の地といわれています。

出典：NPO法人神奈川東海道ウォークガイドの会編
(2016)『改訂版 神奈川の宿場を歩く』神奈川新聞社

お問い合わせは（広報担当）吉見 050-5240-3217 まで

FAX で予約申し込みの場合は050-5865-0662（コンビニからはセブンイレブンのみ可）

＜きりとり線＞

神奈川東海道ウォークガイドの会 宛

「川崎宿」例会 予約申込票

開催日	必ず参加希望日に ○ をお付けください。		
	<input type="checkbox"/> 12月9日(土)		<input type="checkbox"/> 12月14日(木)
住所	〒	市・郡	区・町
(ふりがな) 氏名		電話	